一般社団法人 埼玉県電業協会 〒336-0031 さいたま市南区 鹿手袋4-1-7(建産連会館内)

**11** 048(864)0385

URL http://www.saidenkyo.jp/

E-Mail kyokai@saidenkyo.jp



平成27年11月10日発行

発行人 島村光正

編集人 広報委員会

(委員長 市之瀨正靖)

編集日本工業経済新聞社 (埼玉建設新聞)

# 女性座談会

長年地域を支えてきた建設産業は、建設投資 の減少や目まぐるしく変わる契約制度などに対 応できず収益が悪化しています。つられて労働 環境の悪化などにより若年入職者が激減し、私 たち地域の電気設備工事業の経営はかつてない 厳しい状況に直面しています。特に技術者をは じめとする若年労働者の不足は喫緊の課題と なっており、この問題を解決するため女性の業 界参入を促すさまざま方策が掲げられていま す。しかし、思うような成果が上がっていない のが実情です。なぜ私たちの業界に女性が入っ て来ないのか、どこに問題があるのか、ポイン トは何なのかを探るため、当協会の会員企業で 働く女性に集まって現状、課題、将来について 語り合っていただきました。司会・進行は㈱ま つもと電機で総務および営業を担当している井 上有紀さん。㈱市之瀨電設で総務および営業補

助をしている小杉美保さん。三位電気㈱の永井里 佳さんと㈱積田電業社の吉田涼さんの2人は技術 者として参加していただきました。



左から小杉さん、井上さん、吉田さん、永井さん

座談会の対談内容は3面に掲載しています。

# 災害復旧対策講習会

## 再度福島から講師を招き被災後の現状と取組み学ぶ

さいたま市南区の建産連研修センターで、9月 11日に関係者約70人が集まり災害復旧対策講習 会を行いました。講習会は①埼玉県の防災対策に ついて②東日本大震災後の福島県の取り組みにつ いて③災害時の実働について-の3部構成で、第 1部は県の危機管理防災部消防防災課から、第2 部は福島県電設業協会から講師をお招きしお話を いただき、第3部の災害時の実働体制については 当協会の町田浩征・事故防止対策委員長が説明し ました。

講習に入る前に島村会長は「大雨の影響で鬼怒 川の堤防決壊などがあり、地元対応に追われ本日 講習会に参加できない会員も少なからずいます。 講習会を通じ災害実働マニュアルが役に立つ実効 性あるものと確信しています。東日本大震災から 4年半が経ちましたが、また福島県電設業協会か ら蛭田さまに来ていただくことが出来ました。現 状や災害時の対応など教訓となるお話がいただけ るはずです。会員各社が保有している設備などを 考慮し、災害マニュアルを進歩させてきました。 ライフラインである電気設備を守っているという 気概を持って社会に貢献していきたい」と語り、

災害に備える事の大切さと決意を表しました。

第一部の埼玉県の防災対策については消防防災 課の森脇清貴主事に県の災害対応体制、防災計 画、災害対応事例を解説していただきました。ま た災害対策本部の初動フローや地域防災計画につ いての説明もいただきました。

第2部では福島県電設業協会いわき支部の蛭田 淳氏(岩電機工事㈱代表取締役)に協定を結んで いた災害マニュアルのとおりに指示系統が機能せ ず混乱に陥ったこと、復興住宅の現状、震災を通 して見えてきた行政・協会・会員企業としての課 題などを提示していただきました。

最後に協会から 災害時の実働体制 について説明があ り講習会を終了、 連絡事項として各 企業に福島への見 舞金を行うことを 通知し協力を要請 しました。



70人が参加して行われた災害復旧対策講習会

# 「価値ある影響を、典に」





## 吉川市長 中原 恵人

一般社団法人埼玉県電業協会の皆様におかれましては、日頃より電気設備産業の適切な運営と健全な発達にご尽力賜り、社会生活の安定と社会福祉の向上に貢献されていますことに心から敬意と感謝を申し上げます。

吉川市は、東に江戸川、西に中川が流れ、古くから早稲米の産地でした。中川を利用した舟運の発達により、物資の集積地として川と共に栄え、川の文化が育まれた結果、川魚料理という食文化も根付き、特に「なまず料理」は、多くの家庭で食され、家庭の味・郷土料理としるの家庭で食され、家庭の味・郷土料理としても親しまれてきました。また、日本なまずした。すなまず」の養殖に取り組み、成功することがでまました。「なまずの里よしかわ」は、このようにして川と共に育んできました。

さて、私は本年2月の市長選挙で多くの皆様からご支援をいただき吉川市長として3月7日に就任しました。これまでの間、各分野における大小様々な課題の解決に向け、現場へ向い、自分の目で見て、関わる方々からお話を何う中で現状を把握し、変えられるところからで現状を把握し、変えられるところからで見くという日々を重ねてまいりました。そうした中、市長としての基本的姿勢として心がけていることは、「市民・政治・行政」の三位一体型の前進でございます。

そのためには、まず「市民」の皆さまに市政 の現状をお伝えしてゆくという情報の公開が重 要だと考えています。私が市長就任後、吉川 が抱えている課題である、新庁舎建設問題、 中学校建設、吉川美南駅東口開発の3つのテャ や学校建設、吉川美南駅東口開発の3つのテャン ででいて市民と意見交換をする「市長キャン について市民と意見交換をする「市長キャン について市民と意見交換をする「市長と である課題について市民と意見交換を でい、市民と市が共動してのまちづくりを目指す 第一歩となるものです。これからも市民との意 見交換を行い、政策決定の透明化を図ることで、市民が市政に関心を持ってもらえるような取り組みをしてまいります。

また市政運営においては、先人達が積み上げてきた吉川市の歴史・文化、これまでの流れを大事にしながら、これからの吉川市にとって何が必要なのかをしっかりと取捨選択をするためにも市民の皆様や各団体の声や要望に真摯に耳を傾けるという丁寧さと、決断する時はするというスピード感を大事にし、市政運営を進めてゆきたいと考えております。

以上が市長としての職務を遂行するにあたっての基本的姿勢です。今後も私が掲げるテーマである「価値ある未来を、共に」に向けて全力で取り組んでまいりますので、引き続きお力添えを賜わりますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人埼玉県電業協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

## 女性座談会

井 上 司会・進行を務めさせていただく、㈱まつもと電機の井上有紀です。私は本来、総務担当となって

いるので本来、外に出る事は無いですが、 何故か電業協会の委員会など対外的な業務 も回ってきています。うちの会社には女性 技術者はいないので、今日初めてお目に掛 かることが出来るということで楽しみにし ています。



小 杉 (株)市之瀬電設の小杉美保です。私も井上さんと一緒で総務の仕事をしながら現場の事務書類の作成など補佐仕事もしています。うちの会社も女性技術者はいませんので楽しみです。

永 井 三位電気(株)の永井里佳です。 私は現場代理人として入社し ました。今のところ先輩方の補助・補佐の 仕事が多い状態です。





**吉田** (株) 積田電業社の吉田涼です。私は直営職員として入社したんですが、最近は現場代理人の方々が忙しくなってしまったのでその補佐仕事をしています。

## まずは労働環境 ------

**井上** まずは女性の労働環境について、現場ではどうなっているのか知らないので非常に興味があります。永井さんいかがですか?

**永井** 今の現場には既に女性がかなり入っているので、女性に対する配慮が行き届いていると思います。知り合いの女性に聞くと、他所の現場では衛生面で気になることがあると言っていました。一番多く聞くのはトイレですね、汚いとかもありますが、男女共同だったりすると我慢しなければならなかったりして大変です。業界が今後女性を増やしていくのであれば、トイレや着替え、休憩する場所などにも配慮していただければ良いのかなって感じます。

井上 今の現場については満足されている?

**永井** そうですね!私の会社はマンション現場が多いので、戸建て住宅など小規模建築や土木に比べれば女性が働く環境は整えやすいのかもしれません。

**吉田** 私の場合はまだ補佐的な仕事が多いので完全に現場を把握しているわけではないんですが、今の現場に特に不満は無いです。ただ夏場は男性が目の前で着替えたりして、少し目のやり場に困ってしまうことがあります。屋外でシャツを脱いで車に干したりする方がいらっしゃいますけど、外部から見るとどうなのかなって感じます。

**井上** おそらく女性が目のやり場に困っているということすら感じていないでしょうねぇ。現場で働く男性の意識の問題と言えるでしょうね!

**吉田** スペースの関係で、着替える場所が特段無い事もあり、近くには男性ばかりですから、夏場でも着替えを我慢したりすることもあります。

**井上** それは夏場はキツイですね。現場だとそういう苦労もあるんですね。お話を聞いていると、現場の労働環境においても思っていた以上に悪くないという印象ですね!業種が電気設備工事で建築の現場だということもあるんでしょうけど、昔に比べて大きく変わってきたんですね!

**小杉** 私も現場に行ってみたいです。女性が入っていくためのポイントとしては、衛生面をクリアしていけば大丈夫!という感じですね。

### ------ やりがい 達成感 -------

**井上** 次に仕事の達成感とか、現場で働いていてどんな時にやりがいを感じるものか、そんなことを聞いてみたいと思っているんですけど、永井さんはいかがですか?

**永井** 私はまだ仕事を覚えることで精一杯で、楽しさとか達成感とかを感じるところまで至っていない状態です。ただ現場に出てみて、解らないこと・知らないこと・不思議に思うことを現場にいらっしゃる方々に直接教えていただけるのはとても貴重な体験だと感じています。

**小杉** 皆さん丁寧に教えてくれるんですか?

**永井** そうですね。業種が違う方達も、知っていることは忙しい時でも丁寧に教えてくれていると思います。

**井上** おじさん達は皆優しいですからね!特に若い女性には (笑)。吉田さんはいかがですか?

**吉田** いろいろな人たちにあれこれ手伝って欲しいって頼まれるとやりがいを感じます。それで褒められたり、ありがとうって言われたりするともっと頑張ろうとか思います。

井上 小杉さんはどうです?

**小杉** 工事担当の方達の補佐仕事が多いわけですけど、書類の手伝いなんかしていて、期日に間に合って「ありがとう」とか「助かった」とか言われるともう嬉しくてたまりません。自分も役に立っているんだなって実感できる瞬間です。今は図面のお手伝いなんかもしていますけど、自分のためにも積算も出来るようになりたいと思っています。井上さんはどうなんですか?

井上 私も「この書類を今日中に」とか「3時に出掛けるんだけど出来る?」とか時間的にぎりぎりの場合が多いんですけど「ありがとう」って言って持っていってもらえると、それは本当にすごく嬉しいですね!間に合わなければ仕事が取れないかも知れないって考えるとすごく責任を感じる。仕事は忙しいけど、ナンダカンダ言いながらも続けていられるのは楽しいからだと思います。

### ------ 電気工事屋さんに来て! -------

**井上** 建設業を目指す女性へアドバイスがあればお願いします。

**永井** 男性社会のイメージがあって不安と思います。現場って1人でこなさなければならない仕事が多いんです。現場の男の人は女性に優しいですけど、そこに甘えず自分1人で作業することが出来る人なら大丈夫、というか向いていると思います。

井上 1人で作業することが多いんですか?

**永井** ええ、だけど現場にはたくさんの人がいますし、分からないことはしっかりと聞いて作業を進めれば大丈夫。ただ電気屋さんは資格がたくさん必要で、働き始めると勉強する時間を確保するのが大変。私もこれから施工管理の実地、消防設備など取らなきゃいけない資格がたくさんあって時間が足りません。

**吉田** 現場の人って気が荒いっていうか、時間に追われていたりして忙しくなってくると言葉使いが荒っぽくなってくるんで、精神的に動じない人って向いていると思います。先輩達はかなり厳しい言われ方をしたみたいで、私には「言葉が荒いけどあまり気にしないように」ってアドバイスしてくれました。

**小杉** 私は会社を出たら家のことに集中するようにしています。 切り替えがうまくいかないと続けるのは難しいですね。しっかり と切り替えないと仕事量が多いので大変です。

**井上** 内容が盛りだくさんであっという間に時間がなくなってしまいました。今日は急な呼び出しで気が重かったかも知れませんが、とても良い話を聞くことが出来ました。皆さんありがとうございました。

## 建設業担い手育成事業(県委託事業)受験準備講習会を開催

建設業の深刻な人手不足解消と将来の業界を担う人材育成を目指し、埼玉県では業界団体に委託して技術者・技能労働者の処遇改善や職場定着に資する研修を実施しています。その一環として当協会では県より受託して、電気設備工事を行うために必要な各種資格(施工管理技士や電気工事士)取得に必要な講習会やフォローアップ研修を実施しています。これにより県内企業に就職した若者の職場定着、職場環境の改善、技能向上を図っています。

### 1級電気工事施工管理技士

さいたま会場は8月26日から9月30日まで週1回5日間、熊谷会場は9月20日から10月11日まで週1回4日間の日程で両会場とも小泉一夫先生(ケイ・教育サポート代表)を講師に迎え、約40人が参加して1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース)を行いました。さいたま会場はさいたま市南区の建産連研修センター。熊谷会場は熊谷市のスポーツ文化村くまぴあで開催。両講習会ともに小泉先生が模擬試験形式で徹底的に弱点を克服。模擬試験の結果を踏まえて個別指導も行われ、試験突破を目指しました。

### 2級電気工事施工管理技士

9月15日から10月26日まで、週1回6日間の日程で2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース)を行いました。場所は建産連研修センター。講師は小泉一夫先生(ケイ・教育サポート代表)。受講生は約20人で、基本作業確認や採点ポイントなどについて丁寧に解説していました。参加者は皆真剣に取り組んでおり、本試験突破を目指していました。





日。合格者は小泉一夫先生

### 第一種電気工事士

8月29日から9月23日までの主に土曜日開催の第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コースI)と、9月3日から10月2日までの主に金曜日開催の講習会(筆記コースII)を開催しました。筆記コースIIには関根康明先生(SEEDO代表)を講師にお招きしました。会場は建産連研修センターで計40人が参加しました。配電理論および配線設計、電気応用、受電設備基礎理論と応用など試験に出るポイントを学習し試験突破を目指しました。合格発表は11月6日。筆記合格者向けの技能試験受験準備講習は11月に開催します。

### 第二種電気工事士

年2回行われる第二種電気工事士試験の下期受験 準備講習会(筆記コース)を9月1日から28日ま で週1回のペースで4日間実施しました。参加者は 計10人。講師に関根康明先生を迎え、基礎理論や 配電理論と配線設計、施工方法、法令などについて 勉強しました。合格発表は第一種と同じ11月6 日。合格者は12月5日に行われる下期技能試験の

> 要験資格が与えられます。ま 根た当協会では渡辺一雄先生 (WSK Brain Group&RIC代 表)を講師に迎え、技能試験 空験準備講習会を11月5・6 日の2日間建産連研修セン ターで行いました。

## 足場の作業主任者講習と特別教育

労働安全衛生規則の改正が本年7月1日施行となりました。足場の組立て、解体または変更の作業を行う場合、事業主は足場の組立て等作業主任者技能講習を修了した者を作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する労働者の指揮を行わせなければならないことが定められています。

そこで当協会も改正される規則の内容などを踏まえ、(㈱安全衛生推進会との共催で7月10日に足場特別教育(6時間講習)、7月11日と12日に足場の組立て等作業主任者技能講習(2日間)をさいたま市内の南浦和教育センターで開催しました。参加者は20人でした。

足場特別教育は、新たに足場の組み立てなどの 作業に就く方のための講習で、足場の種類・材

料・構造・組立図、足場の組み立てなどの作業方法、 点検・補修、関係法令などを6時間かけて学び、墜落・転落災害の防止を図ります。

足場の組立て等作業主任者技能講習は21歳以上で 同作業に3年以上の作業経験を有する方が対象。足場 の組立などの計画および足場の倒壊などの安全対策な

ど専門的な内容で、最後に修了試験を行い、合格者に修了証が交付されました。



# 技術講習

## 県電業協会が技術講習会 雷対策をテーマに





7月15日に「雷対策」などを テーマとした今年度第1回目の技 術講習会をさいたま市南区の建産 連研修センターで開催しました。 講習会には会員以外にも自治体か ら技術者の方々が多数(約110 人)参加し会場は満席となりまし

開会に先立ち熊田弘信副会長が「たくさんの方の ご協力により講習会が開催できました」と謝意を示 した後「本日は雷と事故事例などについて具体的な 話が多く役に立つはずです。講師の話をよく聞き、 日常業務に役立てて欲しい」と訴えました。

講習は㈱関電工の酒井重嘉氏が「雷保護システム

の設計・施工の解説」について、続いて音羽電機工業㈱ の竺原弘哲夫氏が「雷被害の概要及び対策方法」につい てそれぞれ現場に即した内容の話をしていただきまし



今年度第1回目の技術講習会を開催

# 技術研修

## 高校生対象の技術研修会 現場見て進路選択を

8月18日に人材育成委員会が中心となって、県立 三郷工業技術高等学校の2年生を対象とした技術研 修会を開きました。昨年に比べ参加者が若干少な かったのですが、その分内容の濃い現場見学を行う ことが出来ました。参加した高校生全員から質問を 受けるとともに、仕事の本質に迫るような内容の意 見が出され充実した技術研修会となりました。

冒頭熊田弘信副会長は「一般の人が実際の工事現 場に入れる機会はないと思います。現場を見ていた だくことで実践を踏まえ、しっかりと来年の就職活 動の参考としていただきたい。将来我々とともに働 いていただければ有難いと思います」とあいさつ。 研修会開催に奔走した関係者に感謝の意を表すとと もに、夏休みを返上し研修会に参加した生徒らに期 待を寄せていました。

研修会は事業概要のほか安全に対する注意などを 行った後、2班に分かれ施工中の現場に入り説明を 受けました。現場に入った生徒たちは、スピーカー や火災報知器の配線など電工作業担当者の正確かつ美し い仕上りや手際の良さに目を瞠らせ感嘆する様子を見せ ていました。

教室に戻り質疑応答では、資格や学歴などについて 突っ込んだ内容の質問が飛び、協会・学校・生徒の3者 にとって内容のある研修会となりました。

技術研修会は将来電気設備系の企業を念頭に置いた就 職活動を展開するであろう工業系高校の電気科に通う生 徒を対象に、実際に電気設備工事の現場を見てもらい進 路選択の参考としてもらうのが狙いです。





研修会参加者



## 電業・空衛協会の共催

## 業法改正対応や技術力向上を

なるよう発注者とともに取り組んでいきたい」とあいさ つしました。

当協会と埼玉県空調衛生設備協会の共催で7月22 日、さいたま新都心の男女共同参画推進センターに おいて企業対策セミナーを開きました。テーマは① 改正された建設業法のポイント②技術力維持向上の ための取組み③入札契約制度・円滑施工確保 - につ いて説明が行われました。

研修に入る前に当協会の島村会長が「空調衛生設 備協会との共同事業として、興味深く参加しやすい 勉強ということで企画しました。講習は2部で構成 し、はじめに県、続いて国土交通省から講師をお招 きしお話していただきます。今回の業法改正や技術 力向上は、担い手育成といった業界の発展に繋がる 問題です。担い手三法を良い機会ととらえ、しっか りと勉強していただき働きやすい、将来ある業界と

セミナーは第一部で県建設管理課から佐野主幹に改正 された建設業法のポイントについて、県設備課の新里主 査に技術力維持向上のための取組みについて解説してい ただきました。第二部は関東地方整備局営繕部の色川官 庁施設管理官に今年度の入札契約制度・円滑施工確保に

ついて解説していた だきました。

最後に空調衛生設 備協会の小林副会長 が閉会の言葉を述 べ、セミナーは終了 しました。



真剣に話を聞く受講者

### 8月

4日 第3回事故防止対策委員会

第3回企業対策委員会 7日

第5回人材育成委員会

18日 電気工事技術研修会(県立三郷工業技術高等学校)

女性(技術者)座談会 20日

25日 設備三団体 要望書提出

### 9月

11日 第4回事故防止対策委員会 災害復旧対策講習会 三役会長会議

15日 正副会長会議

第6回協会理事会 荻野名誉会長受章祝賀会 16日 第6回人材育成委員会

### 10月

20日 第7回協会理事会

	21日	第2回企業対策セミナー
建設業担い手育品	事業(庫	委託事業)

建設業担い手育成事業(県委託事業)		
1級電気工事施工管理技術者検定試験準備講習会(実地コース・さいたま×5回)	8月26日、9月2・9日、16・30日	
1級電気工事施工管理技術者検定試験準備講習会(実地コース・熊谷×4回)	9月20·26日、10月4·11日	
2級電気工事施工管理技術者検定試験準備講習会(実地コース×6回)	9月15·29日、10月6·14·20·26日	
第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース I×5回)	8月29日、9月5・12・19・23日	
第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース II×5回)	9月3・11・18・25日、10月2日	
第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース×4回)	9月1.7.17.28日	
新入社員フォローアップ研修会	10月5·6日	

### 社)埼玉県 能協会会 支部長○ 副支部長○

## さいたま支部(13社)

○旭電気工業(株)(大宮区) 浦和電気工事(株)(南区) 大塚電設(株)(浦和区) (株)岡村電機(緑区) ○国益電設工事(株)(南区) ◎埼玉電設㈱(中央区)

新生電気工事(株)(見沼区) 竹内電気(株)(岩槻区) (株)積田電業社(浦和区) 中村電設工業(株)(見沼区) (株)万代電気工業(桜区) 瑞穂電設(株)(北区) (株)八洲電業社(北区)

### 東部支部(12社)

(株)内田電気商会(久喜市) (株)大久保電気(越谷市)

(株)三進電気工事(上尾市) 島村電業(株)(上尾市) (株)新電気(三郷市) ◎(株)大広電気(八潮市) 大洋雷設工業(株)(越谷市) (株)高岡電気工業(松伏町) ○ニチデン技術サービス㈱

野口電気工事(株)(越谷市) 深井電気(株)(北本市)

(北本市)

### (株)弓木電設社(白岡市) (さいたま市) 北区 見沼区 岩槻区 西区 大宮区 中央区 緑区 湖和区 上田町 桜区 本庄市 美里町 深谷市 羽生市 神川町 長淵町 寄居町 ク専市 東秩父村 吉見町 杉戸町 蓮田市 宮代町 ときがわ町 珠公市 日高市 さいたま支部

### 西部支部(19#)

(株)新井雷機(飯能市) ○飯島電器工事(株)(川越市) ◎(株)市之瀨電設(志木市) (株)大庭電気商会(川越市) (株)岡島電気商会(川越市) (株)おぎでん(川越市) 熊田電気工事(株)(狭山市) (株)三共電気商会(和光市) (株)関根電気商会(川越市) 相馬電業(株)(和光市) (株)電成社(川越市) (株)中村電気(新座市) ○橋電㈱(所沢市) (株)橋本電工(所沢市) フジヤ電気工事(株)(川越市) (株)北産電設(所沢市) (株)まつもと電機(和光市) (株)明電社(川越市) (株)ヤマト・イズミテクノス (ふじみ野市)

### 南部支部(9社)

◎内山電設㈱(川口市) (株)奥富電気工事(川口市) (株)佐久間電設(川口市) 佐野電機(株)(川口市) 三位電気(株)(川口市) 高山電設工業(株)(川口市) (株)田部井電気(川口市) 釣谷雷機㈱(川口市) ○那須電機工業(株)(川口市)

### 北部支部(16社)

イーテクノス(株)(熊谷市) (株)エコー (深谷市) 岡根電気工事(株)(本庄市) 小沢電気工事(株)(行田市) 共和電機(株)(秩父市) ◎熊谷電機㈱(熊谷市) (株)栗原電機(深谷市) 霜田電気㈱(皆野町) 中外電気工業(株)(深谷市) (株)東電工業社(熊谷市) (株)長井電機(熊谷市) (株)沼尻電気工事(深谷市) (株)早川電工(鴻巣市) ○松山電設㈱(東松山市) ムサシ電機工業(株)(行田市) (株)躍進電気(深谷市)

## 新入社員フォローアップ研修

担い手育成事業の一環として毎年実施している会 員企業の新入社員研修に続くフォローアップ研修 を、秩父郡皆野町にあるいこいの村のヘリテージ美 の山で開催しました。参加者は会員企業にこの春入 社した18人でした。

研修は当日朝に大宮と熊谷に集合し、バス内でオ リエンテーションと主催者あいさつを済ませて会場 入り。12時30分からの電気管理技術講習で須賀直昭 (すが・なおあき) 氏が技術講習を2時間実施、電 気設備機器の基本構造と応用などについて解説しま した。15時40分から井島鈴子講師が4月に行ったビ ジネスマナー教育の確認と仕上げの意味を込め、入 職してからこれまでの自分を振り返り翌日の15時ま でビジネスマナー・意識向上をテーマにした講習会 を実施しました。円滑なコミュニケーション、謝罪

時のマナーなどにより実践的かつ陥りやすい失敗 例などを交え、ロールプレイングやストローク※ 交換などを行いながら講義を進めました。



フォローアップ研修を受ける新人社員

ストロークとは、相手の存在や価値を認め、その意志 ※注) を相手に伝えること。肯定的ストロークと否定的ストロークな どがある。